

## ホウレンソウ部会支部別反省会

小国郷では、年間を通してホウレンソウが栽培されている、県内一の産地です。去る2月にJA阿蘇小国郷ホウレンソウ部会支部別反省会が開催されました。この反省会において阿蘇支部からは、今年度取り組んだホウレンソウの調査結果をもとにした栽培講習を行いました。

調査結果から考えられる栽培ポイントは、以下のとおりです。

- ① 生育初期～中期の土壌水分確保が、生育促進、生育の揃いにつながる
- ② 播種直後のこまめな灌水が、発芽をそろえる

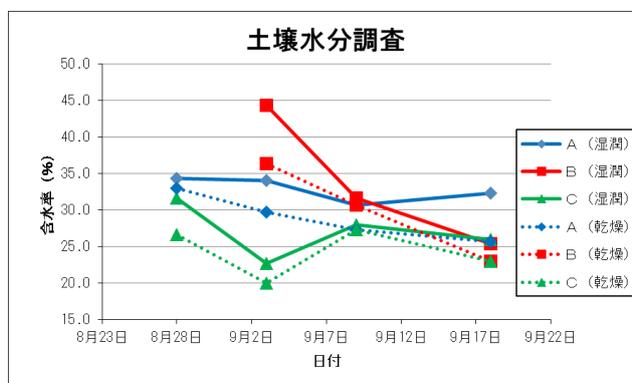
この2つのポイントをふまえて栽培を行うと、夏場の生育バラツキの改善につながり、収量が増加する、作付け回数が増加すると説明しました。

しかし、今回の調査では、生産者間における具体的な灌水量の差を見ることまでは出来ていません。そのため、灌水管理改善に向けた具体的技術を確立するために、7月から灌水量、時間等の調査を計画しています。

阿蘇支部では、今後も調査や現地指導を継続して行い、ホウレンソウの収量を増加させ、中山間地域の農業所得向上に努めていきます。



支部別反省会での栽培講習会の様子



土壌中含水率推移